

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

青少年・文教課→新生公立大学設立準備室（電話：32-9096）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新) 新生公立鳥取環境大学発信事業	2,300	0	2,300				2,300	
トータルコスト	18,276千円（前年度0千円） [正職員：2.0人]							
主な業務内容	新生大学の情報発信、新生大学のイメージの創出に係る業務							
工程表の政策目標（指標）	平成24年4月、学部学科改編、公立大学法人化を行うなど、新生大学を発足させる。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>鳥取環境大学について、環境学部・経営学部の2学部への学部改編等の改革を行い、平成24年4月を目途として公立大学法人化及び設置者変更を実施するため、鳥取環境大学の生まれ変わる新しい姿を、県民、全国の受験生に向かってアピールするための経費。</p>								
<p>2 主な事業内容</p> <p>(1) シンボルマーク、キャッチフレーズの制定 600千円 新生公立鳥取環境大学にふさわしいシンボルマーク、キャッチフレーズ（スローガン）を公募し、優秀な作品を表彰するとともに、大学の広報活動に活用し、イメージの刷新を図る。</p> <p>(2) 新生公立鳥取環境大学をアピールするシンポジウム 2,000千円 ア 新生公立鳥取環境大学を象徴するような教授（客員教授を含む）による講演を鳥取環境大学において行い、新しい大学のイメージを発信する。 イ 新生公立鳥取環境大学の新教授陣による公開講座（模擬授業、社会人講座）を東・中・西3カ所で開催し、新たな大学が積極的に取り組む学問分野のアピールを行う。</p> <p>(3) 新聞紙上での広報展開 2,000千円 大学の改革のPRを内容とする新聞広告を行う。</p> <p>(4) 県庁、市役所事業とのタイアップによる情報発信 （他部局事業予算） 環境、企業経営をはじめ、まんが王国、食のみやこなどの新生公立鳥取環境大学が貢献できる事業に積極的に関わりを持ち、あるいは、場所を提供し、大学の情報発信につなげる。</p> <p>【所要経費】 4,600千円×1/2（県、鳥取市折半）＝ 2,300千円</p>								
<p>3 これまでの取組状況等</p> <p>平成22年10月19日に県、市、大学で構成する新生公立鳥取環境大学設立協議会が発足。協議会において、大学の教育内容、大学運営、組織体制について検討を重ね、更には、県民アンケートと東・中・西部での説明会（パブリックヒアリング）を実施し、いただいた御意見を反映して平成23年2月1日の協議会において、改革案をとりまとめたところ。</p>								